

平成 29 年度

長岡モノづくりアカデミー

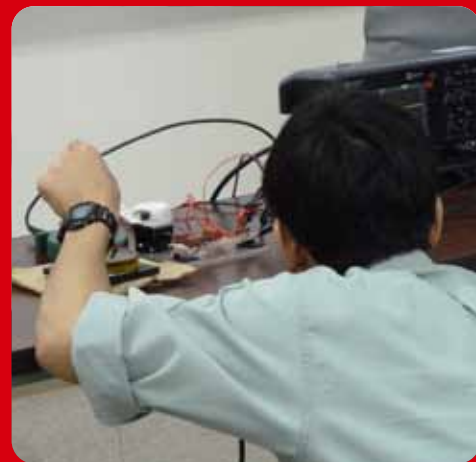
専門 I コース 実施報告ダイジェスト

16社21名が受講しました！



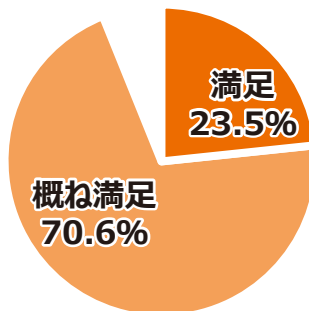
《受講者の声》

●どの講義も興味深く聴講することができました。学生じゃないからこそ勉強することの大事さを学べました。●自社の中では取り扱わないような分野も幅広く学ぶことができました。●各機械要素や加工方法、解析方法など現場で役立つ知識が豊富にありました。また、講師の実際の経験を共有していただき、なかなか他では聞けない話が聞けたと思います。●交流会等で横のつながりが出来たので良かったと思います。

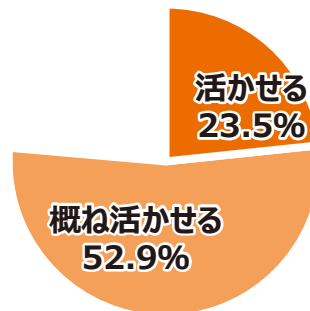


平成 29 年度 アンケート集計結果

満足度 94.1%



活用度 76.4%



受講者の皆様から、高い評価が得られました。

充実したカリキュラムは中面をご覧ください ▶▶▶

1. 新しい図示規格 – 幾何公差と表面性状 –



株式会社北越銀行
顧問 柳 和久

《受講者の声》

●今まで自分が作図してきた図面の寸法指示方法が、間違っているのではと考えさせられるような、有意義な講義でした。●図面は「測るため・保証するため」だったと知り現場での図面の見方が変わりました。

2. 公差設計・解析



株式会社ブルーナー
代表取締役 栗山 晃治

《受講者の声》

●限界設計、コストダウンを両立した公差設計の講義は大変勉強になりました。●公差設計、解析の全体像を把握することができましたので、今後は自分で仕事をしながら理解を深めていこうと思います。

3. 鉄鋼材料 – 基礎から応用まで –



長岡技術科学大学 機械創造工学専攻
教授 南口 誠

《受講者の声》

●降伏点や引っ張りの強さについて正確な定義を教えていただいたので、今後の設計に生かしていきたいです。●刃部の組織が焼き入れ焼き戻しによってどのように変化していくかを知ることができました。

4. 金属の表面改質 – 硬くするだけが目的ではない –



長岡電子株式会社
代表取締役 桑原 美博

《受講者の声》

●熱処理における改善案や部品形状によって表面処理方法などの選択や違いなど、実際の経験を元にした講義で分かりやすかったです。サンプル品を実際に手に取って見比べる事ができ、違いがよく分かりました。



5. トラブル事例から学ぶ対処方法



新潟県工業技術総合研究所
県央技術支援センター
専門研究員 斎藤 雄治

《受講者の声》

●客先から「使い始めてすぐに壊れた」とか、「製品納入時に小さな傷があった」等の問合せを受けることがあります。そうした時の早期原因究明と客先への素早いフィードバックに役立つと思いました。

6. 非鉄金属材料 – 基礎と材料選択 –



長岡工業高等専門学校 機械工学科
教授 青柳 成俊

《受講者の声》

●身近にあるものの非鉄金属材料の不思議や使用用途に合わせた材質、成分量を変化させ加工性の向上や耐摩耗性、必要硬度を高めたりなど、とても勉強になりました。

7. 機械設計のためのアクチュエータ



長岡技術科学大学 機械創造工学専攻
准教授 磯部 浩己

《受講者の声》

●アクチュエータが使用されている身近なものから説明して下さったので理解しやすかったです。また各種モータのメリット、デメリットは今後装置を設計する際の参考にしたいと思います。

8. 機械設計のための計測技術



長岡技術科学大学 機械創造工学専攻
教授 明田川 正人

《受講者の声》

●精密さと正確さなどデータを見る目を養うために役立つ内容でした。普段から標準偏差などの統計値は使いながら仕事をしていますが、測定機の原理なども含め、非常に参考になりました。



9. トライボロジーの基礎と接触面の観察

新潟大学 自然科学系 (工学部)
教授 新田 勇



《受講者の声》

●金属の摩擦による摩耗については日頃から考える機会が多いので、大変勉強になりました。●摩擦抵抗を減らした時の経済効果が高く驚きました。



10. エネルギービーム加工と放電加工

長岡工業高等専門学校
電気電子システム学科
教授 中村 奨



長岡工業高等専門学校
機械工学科
准教授 金子 健正



《受講者の声》

●加工原理や機械の種類が知れたのは知識を広げる良い機会になりました。実際の放電加工を見ることが出来て理解しやすかったです。●エネルギービーム加工、放電加工には興味があったので基礎知識を学ぶ事が出来機械加工との違いなど、今後、現場での加工方法の選定に活かしたいと思います。●レーザー加工の中でも特にレーザー溶接加工が面白いと感じました。今後、検討していきたいと思いました。

11. 切削加工の基礎と切削工具の特長・使い方

ユニオンツール株式会社 工具技術部
副部長 渡邊 英人



《受講者の声》

●私自身は自分で加工することはほとんどありませんが、各種工作機械でどのような加工ができるのかなどは設計者として知っておかなければならないことだと改めて思いました。

12. 転がり軸受の設計

長岡技術科学大学 機械創造工学専攻
教授 太田 浩之



《受講者の声》

●機械設計の上で最重要項目の一つである「転がり軸受」について、非常に興味深く聞きました。●トライボロジー同様、この分野が発展すればエネルギー効率が更に良くなると感じました。

13. 塑性加工／新潟県工業技術総合研究所 見学

新潟県工業技術総合研究所
下越技術支援センター
センター長 山崎 栄一



《受講者の声》

●塑性加工の種類や特徴などをサンプル品、映像を見ながらの講義とても分かりやすかったです。●非破壊検査のX線CTスキャンや、マシニングセンタでの高速加工、薄肉部品の加工など、普段見ることのない機材が見れたのは非常に良い機会でした。

14. 接合

公益財団法人にいがた産業創造機構
シニアエキスパート 平石 誠

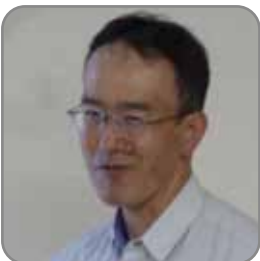


《受講者の声》

●溶接熱で素材劣化や溶接割れなど、材料又は様々な溶接加工時の注意点などとても勉強になりました。●溶接を使用する場面になったらテキストを参考に強度的に問題が無い指示ができるようにしたいと思います。

15. CAE (Computer Aided Engineering)

新潟県工業技術総合研究所 CAE 研究室
専門研究員 須貝 裕之



《受講者の声》

●手計算との違いの解説がとても分かりやすかったです。●開発部門の人間として、CAE が使えれば、解析の範囲が増やせるのは良いと感じました。

16. 「設計者は何が必要か」

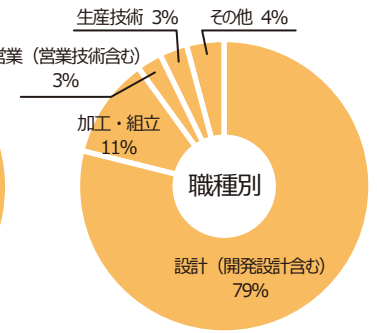
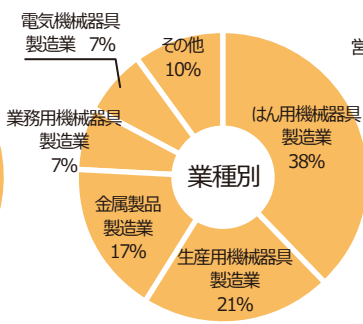
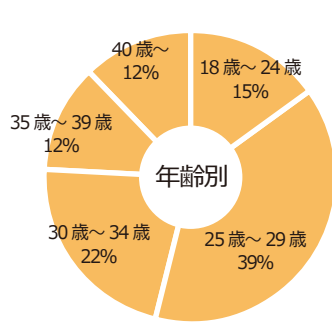
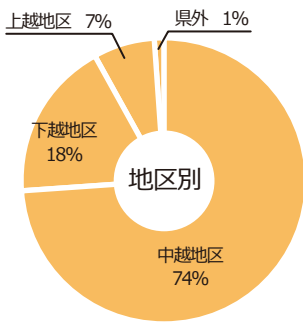
株式会社ツガミ 長岡工場
品質保証部門統括 兼 技術一部・技術二部担当
COO 寺井 宏



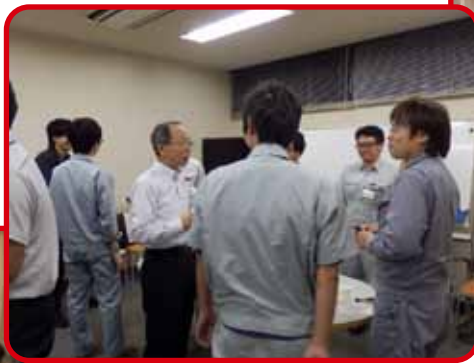
《受講者の声》

●講義の中で「ただ図面を描くだけではなく、加工方法や組立方法も考えながら作図しなければならぬ」という話を聞き、幅広い知識が必要なのだと改めて感じました。●設計の失敗談もお話していただき、大変参考になりました。

開講 13 年で **119 社 273 名** が受講 多数の技術者が専門知識を習得しています！



講師や他社の受講生と交流を深めて情報交換しました。



開講日と閉講日に交流会を開催しました。



ここでしか学べない、開発設計の総合的なカリキュラム！
日頃の業務では学ぶ機会が少ない専門知識が身につきます

平成30年度 長岡モノづくりアカデミー 専門Ⅰ<開発設計>コース 6月開講！

「電子回路の基礎」と「機械の振動」の講座を取り入れ、更にパワーアップしました！

3月26日（月）
募集開始！

お申し込みはお早めに

<お問い合わせ>

NICO Niigata Industrial Creation Organization
テクノプラザ

公益財団法人
にいがた産業創造機構 テクノプラザ

〒940-2127 長岡市新産 4 丁目 1 番地 9
TEL: 0258-46-9711 FAX: 0258-46-4106
E-mail: monoaca@nico.or.jp
URL <http://www.n-phoenix.jp/>

お気軽にお問い合わせください

詳しくはこちら ↓
<http://www.n-phoenix.jp/>

